

福島テツ子先生 おめでとうございます！

祝

支え合う会みのりで、長年にわたり、
たまりば「みのり句会」をご指導くださっている
福島テツ子先生が、この度、第16回永田青嵐顕彰全国俳句大会で
永田青嵐大賞を受賞されました。応募数8000句の中から、選者の稲畑廣太郎氏
(俳誌『ホトトギス』主宰)と正井良徳氏の両氏から第1位を頂いてのことです。



☆大賞受賞作☆

立ち上る卯浪傾きたる卯浪



卯浪とは5月の季題で、波頭白く海面に立つ浪をいいます。
故郷日本海の荒波の一景
どんと音を立てて白波が立ち上がる怖さを見て育った
思い出を俳句にしてみました。 福島 テツ子

この30年間で福島テツ子先生の指導を受けた人は延べ人数で5000人を超えます。
投句にも丁寧に対応してくださるなど多彩な指導方法の為、年齢層も5・6歳から
90歳代と、とても幅広いものとなりました。

また、高齢の参加者が持参されるお弁当が、お店で買い求めたものが多いことに
気が付かれると、自ら昼食を作られ、ふるまわれる時期もありました。

これからも福島テツ子先生は、たまりば「みのり句会」のご指導を
続けてくださいます。

皆様のご参加をお待ちしています。